

農業支援サービス Agrion とカワサキ機工の農機を連携し、茶葉生産情報管理サービスを共同開発
～農作業の情報をデジタル化し、正確かつ詳細なデータを工場納品手続きに利用～

ライブリッツ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役：村澤 清彰、以下ライブリッツ）は製茶プラントメーカーのカワサキ機工株式会社（本社：静岡県掛川市、代表取締役社長：川崎 洋助、以下カワサキ機工）と共同して、ライブリッツの農業支援クラウドサービス Agrion を介して、カワサキ機工製の茶園管理機と茶工場生産管理システム「データキーパー」を連携させクラウドサーバーで一括管理する新サービス「カワサキスマートコネクト」を開発しました。農薬散布量や茶の刈り取り高さ、作業時間などの生産データを防除機、摘採機から自動で取得し、生葉受入時必要となる情報を正確かつ効率よく工場に提出できます。Agrion のスマートフォンアプリ「農業日誌」を使えば手作業の記録も登録管理できるため、農機と合わせて生産に関わる詳細な作業データを一括して「データキーパー」に送信できます。いずれも 8 月 1 日より提供を開始しました。

【カワサキスマートコネクト】



サービス概要図

■ 新機能によるメリット

これまで

- ・手帳に記録しておき、納品時は提出用紙に転記、手元用に控えをとるなど煩雑
- ・作業時間があいまい
- ・以前の手帳やメモがないと過去の作業記録が確認できない
- ・どの農機がどこでどのように使用されているのかの管理が困難

これから

- ・納品データはサーバーに自動保存。納品後もいつでも確認できる。
- ・農機と手の双方の作業時間をすべて管理できる。
- ・過去データはスマホやパソコンでいつでもどこでも確認できる。
- ・農機が複数あっても作業状況を正確に把握し管理できる。

Agrion は生産者向けのクラウド型農業経営支援サービスです。スマートフォンアプリやウェブ上で作業履歴の共有や圃場、農薬の管理など生産に関するデータを一元管理します。当サービス連携を皮切りに、機械のメンテナンス性向上や茶葉生産者の GAP(農業生産工程管理) 取得支援など農作物の生産現場に役立つソリューションを開発していきます。

ライブリッツはこれからも AI、IoT などの最新 IT を活用し、農業をはじめとする一次産業のイノベーションを進めていきます。

■ライブリッツ株式会社

代表者：代表取締役 村澤 清彰

設立：2011年10月

事業内容：スポーツおよび地域創生におけるデジタルイノベーションの実現

URL：<https://www.laibliz.co.jp/>

■Agrion に関するお問い合わせ

利用のご希望や費用などサービス詳細については Agrion のホームページよりご連絡ください。

<https://www.agri-on.com/inquiry>

■カワサキスマートコネクトに関するお問い合わせ

最寄りのカワサキ機工営業所までお問い合わせください。

<http://www.kawasaki-kiko.co.jp/corporate/map.html>

■本件に関する報道機関からのお問合せ先

ライブリッツ株式会社 担当：岡安 E-mail：pr-01@laibliz.co.jp